

2023年度 第12回 WEBアンケート 調査報告書

1 「住宅用火災警報器」

消防局予防部予防課

2 「都市アイデンティティ（千葉市らしさ）」

総合政策局総合政策部都市アイデンティティ推進課

3 「アントレプレナーシップ教育事業」

経済農政局経済部雇用推進課

4 「外国人との多文化共生」

総務局市長公室国際交流課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 概要 1
・ 住宅用火災警報器 2
・ 都市アイデンティティ(千葉市らしさ) 4
・ アントレプレナーシップ教育事業 6
・ 外国人との多文化共生 8
・ その他 10

回答者属性

回答者数	1,627人
------	--------

性別		
男性	743	45.7%
女性	832	51.1%
その他	10	0.6%
未回答	42	2.6%

職業		
会社員	515	31.7%
自営・自由業	74	4.5%
パート・アルバイト	287	17.6%
公務員	89	5.5%
学生	58	3.6%
専業主婦・主夫	270	16.6%
無職	297	18.3%
その他	37	2.3%

年代		
10代以下	29	1.8%
20代	79	4.9%
30代	161	9.9%
40代	298	18.3%
50代	433	26.6%
60代	330	20.3%
70代以上	297	18.3%

居住区		
中央区	291	17.9%
花見川区	264	16.2%
稲毛区	266	16.3%
若葉区	111	6.8%
緑区	212	13.0%
美浜区	417	25.6%
市内在勤・在学	66	4.1%

2023年度 第12回

調査名	「住宅用火災警報器」「都市アイデンティティ(千葉市らしさ)」「アントレプレナーシップ教育事業」「外国人との多文化共生」
調査期間	2024年3月1日(金)午前9時～3月10日(日)午後5時

概要:

<p>1「住宅用火災警報器」 住宅用火災警報器※1の設置状況や本体の交換を含めた維持管理の状況をお聞かせいただき、今後の施策の参考にさせていただきます。 ※1 火災により発生する「煙や熱」を感知すると「大きな音」や「音声」で火事を知らせ、初期消火や安全な避難を可能とする機器。 千葉市では、2006年6月に新築住宅へ設置義務付けられた。また、2008年6月には設置の猶予期間が満了し、既存住宅を含むすべての住宅に設置が必要となった。</p> <p>2「都市アイデンティティ(千葉市らしさ)」 本市では、今後も持続的に発展するために、都市アイデンティティ(他の都市にはない固有の都市イメージ)の確立が重要であると考え、4つの地域資源(「加曽利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」)を様々な場面で活用することで、市民が、自らのまち・千葉市の魅力を認識し、誇りを持つことができるような取組みを進めています。 本市に対する現在の都市イメージや、市内にある地域資源の認知度などをお聞かせいただき「千葉開府900年」(2026年)などに向けた施策の参考とさせていただきます。</p> <p>3「アントレプレナーシップ教育事業」 「アントレプレナーシップ教育※2」に関する認知度などをお聞かせいただき、運営の改善などに向けた参考とさせていただきます。 ※2 起業家の生き方や精神(アントレプレナーシップ)をさまざまな体験から学ぶことで、若者が社会における自分のあり方や困難に対峙する力を学ぶもの。</p> <p>4「外国人との多文化共生」 本市の外国人市民数(本市の住民基本台帳に記載されている外国籍の市民数)は年々増加しており、2023年11月末時点で約34,500人(人口比:約3.5%)が、地域でともに暮らしています。 本市では、日本人、外国人ともに言語や文化、生活習慣などの違いにかかわらず、誰もが住みよい「多文化共生」社会の実現を目指しています。 そこで、地域での日本人・外国人の関わりについて調査を行い、今後の施策立案に向けた参考とさせていただきます。</p>
--

参考URL

http://www.city.chiba.jp//shobo/yobo/yobo/torikaeru.html
http://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/identitysuishin/toshi_identity.html
https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/koyosuishin/kidsentrepreneurship.html
https://www.city.chiba.jp/somu/shichokoshitsu/kokusai/tabunka-guideline.html

Q1: はじめに、「住宅用火災警報器」についてお聞きします。
ご自宅に住宅用火災警報器を設置していますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]		
はい	1,354	83.2%
いいえ→Q7へ	273	16.8%

Q2: どこに設置していますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,354]		
台所	1,272	93.9%
寝室	873	64.5%
階段	232	17.1%
その他の部屋	629	46.5%

Q3: 住宅用火災警報器の作動確認をいつ実施しましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,354]		
半年以内に実施した	469	34.6%
半年以前に実施した	431	31.8%
実施していない	222	16.4%
わからない・覚えていない	232	17.1%

Q4: 住宅用火災警報器は、電子部品の寿命により火災を感知しなくなることがあるため、設置から10年を目安に、本体の交換が推奨されています。知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,354]		
はい	852	62.9%
いいえ →Q6へ	502	37.1%

Q5: Q4について、何で知りましたか。

(いくつでも)(入力必須) [n=852]		
マンション・アパート等の管理組合・管理会社	276	32.4%
市政だより	227	26.6%
メーカー	165	19.4%
商品の説明書	126	14.8%
メーカーや行政のホームページ	114	13.4%
町内自治会の回覧	83	9.7%
ガス会社	82	9.6%
住宅関係の業者	81	9.5%
消防訓練・防火防災訓練	70	8.2%
テレビ	67	7.9%
新聞広告	47	5.5%
消防のイベント(消防フェアや消防出初式など)	33	3.9%
知人	24	2.8%
掲示版(町内自治会や公民館など)	13	1.5%
メーカーや行政のX(旧Twitter)	9	1.1%
メーカーや行政のFacebook	4	0.5%
その他	76	8.9%

Q6: 設置から約10年経った住宅用火災警報器を取り替えようと思いますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,354]		
すでに取り替えた →Q8へ	376	27.8%
取り替える予定 →Q8へ	586	43.3%
取り替えない	392	29.0%

Q7: (Q1で「いいえ」、Q6で「取り替えない」と回答した方)
その理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=665]		
マンション・アパート等の管理組合・管理会社等に任せている	252	37.9%
面倒なため	160	24.1%
自分で設置・交換できない	157	23.6%
設置・交換方法がわからない	147	22.1%
値段が高い	125	18.8%
販売場所がわからない	75	11.3%
効果に疑問を感じる	71	10.7%
まだ作動するため	63	9.5%
処分の仕方がわからない	56	8.4%
その他	41	6.2%

Q8: 連動型住宅用火災警報器※1を知っていましたか。
※1 火災を感知した警報器だけでなく、設定を行っているすべての警報器が連動して、警報を発する仕組みの住宅用火災警報器。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]		
知っていた	407	25.0%
知らなかった	1,220	75.0%

Q9: 次に、「都市アイデンティティ(千葉市らしさ)」についてお聞きします。

「加曾利貝塚※2」を知っていましたか。
 ※2 若葉区には日本最大級の規模を誇る貝塚があり、今から約5,000年前の縄文時代中期から2,000年もの間、繁栄していた。2017年10月から国の特別史跡に指定。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

詳しく知っていた(※2の内容など)	337	20.7%
知っていた	1,083	66.6%
知らなかった	207	12.7%

Q10: 「オオガハス※3」を知っていましたか。
 ※3 花見川区で大賀一郎博士によって発見された約2,000年前のハスの実から開花した世界最古の花。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

詳しく知っていた(※3の内容など)	565	34.7%
知っていた	900	55.3%
知らなかった	162	10.0%

Q11: 「千葉氏※4」を知っていましたか。
 ※4 鎌倉時代に活躍した武士の一族で、1126年に現在の中央区亥鼻付近に本拠を構えて千葉市の礎を築く。千葉常胤は、源頼朝を助けて鎌倉幕府の成立に貢献するとともに東北から九州まで全国で活躍した。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

詳しく知っていた(※4の内容など)	364	22.4%
知っていた	1,020	62.7%
知らなかった	243	14.9%

Q12: 本市の「海辺」の特徴※5について知っていましたか。
 ※5 本市には日本一の長さを誇る人工海浜(「いなげの浜」「検見川の浜」「幕張の浜」)があり、都心に最も近い海水浴が楽しめるビーチがあるほか、マリンスポーツや東京湾越しに富士山の眺めを楽しむこともできる。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

詳しく知っていた(※5の内容など)	508	31.2%
知っていた	904	55.6%
知らなかった	215	13.2%

Q13: 本市には都市アイデンティティ(他の都市にはない固有の都市イメージ)があると思いますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

思う	828	50.9%
思わない	799	49.1%

- Q14: 「千葉開府900年※6」について知っていましたか。
 ※6 本市は、1126年に千葉常重が現在の中央区亥鼻付近に本拠を移したことにより都市としての歴史が始まったと言われており、2026年は「千葉開府900年」にあたる。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

知っていた	1,092	67.1%
知らなかった	535	32.9%

- Q15: 千葉開府900年記念事業として、どのような取組みに期待しますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,627]

お祭り、エンターテイメント、娯楽	756	46.5%
文化、音楽、芸術(コンサート、芸術祭、展覧会など)	612	37.6%
飲食、グルメ	529	32.5%
歴史講座、シンポジウム	426	26.2%
学校教育(特別授業、校外学習、社会科見学など)	421	25.9%
パレード、騎馬武者行列	386	23.7%
記念式典	324	19.9%
スポーツ(記念試合の開催、スポーツ観戦、スポーツ大会誘致など)	314	19.3%
その他()※30字以内	38	2.3%
特になし	178	10.9%

- Q16: 次に、「アントレプレナーシップ教育事業」についてお聞きします。
 アントレプレナーシップ教育※7について、知っていましたか。
 ※7 起業家の生き方や精神(アントレプレナーシップ)をさまざまな体験から学ぶこと
 で、若者が社会における自分のあり方や困難に対峙する力を学ぶもの。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,627]	
知っていた(意味も知っていた)	114	7.0%
知っていた(意味は知らなかった)	127	7.8%
知らなかった →Q18へ	1,386	85.2%

- Q17: (Q16で「知っていた」と回答した方)
 どこで知りましたか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=241]	
新聞、雑誌	75	31.1%
テレビ、ラジオ	69	28.6%
市政だより	69	28.6%
市ホームページ	51	21.2%
市ホームページ以外のWEBサイト	26	10.8%
SNS(X(旧Twitter)、Instagram、Facebook)	26	10.8%
家族や知人など	15	6.2%
ポスター、リーフレット	13	5.4%
市以外の広報誌	8	3.3%
動画サイト(YouTubeなど)	6	2.5%
その他()※30字以内	18	7.5%

- Q18: (アントレプレナーシップ教育に限らず)行政からの情報は、どのように収集していますか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,627]	
市政だより	1,322	81.3%
市ホームページ	593	36.4%
新聞、雑誌	347	21.3%
テレビ、ラジオ	331	20.3%
SNS(X(旧Twitter)、Instagram、Facebook)	307	18.9%
ポスター、リーフレット	205	12.6%
家族や知人など	176	10.8%
市ホームページ以外のWEBサイト	151	9.3%
市以外の広報誌	73	4.5%
動画サイト(YouTubeなど)	37	2.3%
その他()※30字以内	34	2.1%

- Q19: 千葉市が中心となり、同教育を推進している団体「ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアムSeedlings of Chiba」を知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,627]	
知っていた	53	3.3%
知らなかった →Q21へ	1,574	96.7%

Q20: (Q19で「知っていた」と回答した方)
Q19の団体の活動の中で、あなたが知っていたものを教えてください。

(いくつでも)(入力必須)

[n=53]

西千葉子ども起業塾	22	41.5%
CHIBA-ZOOTUBEプロジェクト(千葉市動物公園PR動画作成)	17	32.1%
新しい時代の学校用服装を提案しよう！(ZOZO出前授業)	8	15.1%
起業家教育トークライブ2023～「楽しい」から始まる学び、そして起業へ～	8	15.1%
ちばアントレプレナーシップ教育シンポジウム2021「VUCA時代を生き抜く子どもにワタシができること」	5	9.4%
起業家教育トークライブ2024～「すき」を「しごと」に変える～	3	5.7%
ひな社長の挑戦(出前授業)	1	1.9%
起業家教育ワークショップ～「ifLinkオオギリ」でアイデア発想～	1	1.9%
具体的な活動については知らなかった	15	28.3%

Q21: アントレプレナーシップ教育で身に付く代表的な能力のうち、今後の子どもたちに必要と思うものはどれですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,627]

探求心(社会・経済の構造や変化に対する関心や疑問を持ち、探究する姿勢)	1,046	64.3%
創造性(課題の解決をビジネスにつなげる発想力・創造力)	973	59.8%
チャレンジ精神(リスクを恐れず新しいことに挑戦する意欲)	963	59.2%
課題発見力(社会や身の回りに存在する課題を見つける力)	874	53.7%
実行力(発想したビジネスアイデアを実行する力)	873	53.7%
その他()※30字以内	43	2.6%

- Q22: 最後に「外国人との多文化共生」についてお聞きします。
あなたは、外国人と日本人の互いの生活習慣や文化などへの理解が進んでいると思いますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

そう思う	113	6.9%
どちらかといえばそう思う	511	31.4%
どちらともいえない	612	37.6%
どちらかといえばそう思わない	264	16.2%
そう思わない	127	7.8%

- Q23: あなたは、普段生活をしていて、外国人(外国人の方は日本人)と会話する機会ほどのくらいですか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

親しく付き合っている	64	3.9%
毎日挨拶をする程度の付き合いはある	55	3.4%
たまに会話をする(週に2~3日程度)	121	7.4%
ほとんど会話をしない(月に2~3回程度)	263	16.2%
周りに外国人(外国人の方は日本人)はいるが、特に言葉を交わさない	356	21.9%
周りに外国人(外国人の方は日本人)はいない	768	47.2%

- Q24: あなたは、これから外国人と日本人の交流をもっと進めた方が良いと思いますか。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と答えた方は、理由も教えてください。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,627]

そう思う	509	31.3%
どちらかといえばそう思う	700	43.0%
どちらともいえない	339	20.8%
どちらかといえばそう思わない()※30字以内	40	2.5%
そう思わない()※30字以内	39	2.4%

- Q25: あなたは、地域社会に住む外国人が増えることについてどう思いますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,627]

習慣や文化の違いから、トラブルが起こるおそれがある	824	50.6%
多様性に富んだ社会になる	786	48.3%
外国の言葉や文化などを学ぶ機会が増える	658	40.4%
治安が悪化するおそれがある	647	39.8%
就業の現場において、労働力不足の解消に貢献している	477	29.3%
地域経済の活性化、発展に繋がる	448	27.5%
地域の国際化に貢献する	348	21.4%
教育現場において、外国人児童生徒に対応する人材が不足する	302	18.6%
日本固有の文化が損なわれる	176	10.8%
日本人の労働機会が失われる	138	8.5%
特に影響はない	41	2.5%
わからない	59	3.6%
その他()※50字以内	33	2.0%

- Q26: 多文化共生社会を実現するために、日本人ができることはありますか。
 【選択肢補足】
 ※8 難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のこと。
 (日本語の持つ美しさや豊かさを軽視するものではなく、外国人、高齢者や障害のある人など、多くの人に日本語を使ってわかりやすく伝えようとするもの)
 (例:「今朝」⇒「今日の朝」、「欠席する」⇒「休みます」)

(いくつでも)(入力必須) [n=1,627]

外国人に対する差別意識や偏見をなくす	970	59.6%
外国の言葉や文化、習慣を学ぶ	819	50.3%
日本で生活するルールを守るように外国人に呼びかける	699	43.0%
日本語や日本の文化の多様性を日本人自らが知る	561	34.5%
近所ですれちがった際などに、外国人に挨拶をする、声をかける	508	31.2%
地域住民との交流や地域の活動に外国人の参加を呼びかける	376	23.1%
「やさしい日本語」※8を学ぶ	369	22.7%
外国人の労働面での待遇を改善する	329	20.2%
特にない	61	3.7%
わからない	72	4.4%
その他()※30字以内	33	2.0%

- Q27: 多文化共生社会を実現するために、外国人ができることはありますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,627]

日本の習慣、生活ルールを学ぶ	1,359	83.5%
日本語や日本の文化を学ぶ	1,026	63.1%
地域住民との交流や地域の活動に参加する	666	40.9%
外国の言葉や文化、習慣を教える	545	33.5%
近所ですれちがった際などに、日本人に挨拶をする、声をかける	483	29.7%
生活の中で気づいたことや改善するためのアイデアなどを提案、発言する	378	23.2%
特にない	38	2.3%
わからない	52	3.2%
その他()※30字以内	27	1.7%

- Q28: 多文化共生社会を実現するために、行政が力を入れるべき取り組みはありますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,627]

外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する	949	58.3%
日本人と外国人の交流の場を作る	785	48.2%
外国人に対し、日本語の学習を支援する	716	44.0%
外国人に対する相談体制や情報提供を充実する	622	38.2%
日本人と外国人の両方に、多文化共生に関する意識啓発や国際理解を促す	607	37.3%
外国人の子どもに対する学校内における日本語教育を充実させる	506	31.1%
日本人に対し、外国の文化・言語・習慣に直に触れる機会を充実させる	484	29.7%
外国人に対し、地域社会のイベントや活動に積極的に参画するように促す	397	24.4%
企業に対し、労働環境の改善や意識啓発を促す	395	24.3%
日本人に対し、「やさしい日本語」の周知啓発を図る	311	19.1%
特にない	51	3.1%
わからない	65	4.0%
その他()※50字以内	37	2.3%

その他

Q15: 千葉開府900年記念事業として、どのような取組みに期待しますか。

【その他 主な意見（38件）】

・ 特になし。（8件）
・ 特別な人が優位に立つものでなく、全ての千葉市民が参加できるように。
・ 各出版社に協力を得て、各出版社の代表作家によるアンソロジー漫画。
・ 新型コロナウイルス感染症への対策に十分配慮した各種の取組み。
・ 記念式典は選ばれた人だけの参加行事になるので、やめるべき。
・ あまり期待しないが、広報等で千葉氏の歴史を掲載してほしい。
・ 900年記念だけでなく、毎年継続して開催できるように。
・ 千葉城のリニューアル。エンターテインメント性を高める。
・ 全国に千葉市の魅力をアピールできるイベントや広報。
・ デジタルスタンプラリーで開府関係の名所をめぐる。
・ 兼内の飲食店でお得に使用できるクーポンの発行。
・ 千葉市の目指す具体的な中長期の都市像。
・ 歴史的建造物の保存・修復・公開など。
・ クーポンの配布。京成千原線の値下げ。
・ 全国の千葉氏の末裔が集まるイベント。
・ ちばシティポイントがつくイベント。
・ NHKとかでドラマになって欲しい。
・ フードロスな肉果物野菜魚の配布。
・ 車のご当地ナンバープレート。
・ 花火大会時に記念を盛り込む。
・ テレビやSNSでPRとか。
・ ポイントサービスや割引。
・ 千葉市民貸切ディズニー。
・ 市民向けキャンペーン。
・ 記念碑などを建てる。
・ ディズニーパレード。
・ 市民への平等な還元。
・ 記念商品券の配布。
・ 記念グッズの販売。
・ ポイント活動。
・ 記念品。

Q17: (Q16で「知っていた」と回答した方)
どこで知りましたか。

【その他 主な意見 (18件)】

・ 仕事。(4件)
・ 基本的な知識として。(2件)
・ 書籍。(2件)
・ 大学。(2件)
・ 基本的なモノの考え方、民主主義&資本主義の原理を義務教育で。
・ 起業家に関する物語や起業家を育てようとしている人の著作。
・ 息子が大学のアントレプレナーシップ学部にて在籍中。
・ 市政だよりで名前を知り、ネットで調べた。
・ 職場の上司がセミナーに通っていた。
・ 以前から関心があったので。
・ 勉強しているのだ。
・ 授業。

Q18: (アントレプレナーシップ教育に限らず)行政からの情報は、どのように収集していますか。

【その他 主な意見 (34件)】

・ LINE。(17件)
・ 特に収集していない。(5件)
・ よくわからない。(2件)
・ NPO法人や福祉サービス事業所を通して市からメールが送られてくる。
・ 市役所、コミュニティセンターなどの掲示。
・ 子どもの学校からのお手紙。
・ 市議会議員の報告書など。
・ LINE、メール。
・ 安心安全メール。
・ 市からのメール。
・ WEB掲示板。
・ 回覧板。
・ 書籍。

Q21: アントレプレナーシップ教育で身に付く代表的な能力のうち、今後の子どもたちに必要と思うものはどれですか。

【その他 主な意見（43件）】

・ わからない。（15件）
・ 自ら考える力。（2件）
・ 特になし。（3件）
・ 「基本的なモノの考え方」、「民主主義原理」、「資本主義の教育」が前提。
・ 心のうちを素直に表現したり、相手と素直なやりとりできる言語表現力。
・ 継続させる力(学習、スポーツでもなんでも。すぐあきらめない)。
・ 応用力(固定観念に囚われずに多角度からより展開させる力)。
・ 新しいことを考え出す力を身に付けさせる(特許など)。
・ 困難な事を成し遂げるために必要な忍耐力と自制心。
・ 協調性、コミュカ、交渉力、プレゼンカ。
・ 失敗を許し、許される土壌をつくること。
・ 他の考え方への思いやり・寄り添い。
・ 金融知識。法律知識と遵奉精神。
・ 公共マナー、道徳性。
・ 周りを思いやる力。
・ 我慢強さ。
・ 粘り強さ。
・ 協調性。
・ 好奇心。

Q24: あなたは、これから外国人と日本人の交流をもっと進めた方が良いと思いますか。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と答えた方は、理由も教えてください。

【どちらかといえばそう思わない 主な理由（40件）】

・ 外国人は日本のルールに従って欲しい。自国とは違う事を認識してほしい。
・ 日本の生活習慣を理解していただけるならば、交流を深めたいと思う。
・ 交流以前に、外国に住む以上はその国のマナーを理解し守る必要あり。
・ 近所の外国人は日本の習慣やルールを守らないから付き合いづらい。
・ どういう人とは交流を持ちたい、持ちたくない等分けて考えたい。
・ プライバシーがあるので、あまり生活に踏み込まないほうが良い。
・ どちらにせよ自国の文化を大切にしているから分かり合えない。
・ 郷に入れば郷に従わない人のせいで生活基盤を壊されたくない。
・ 今までそのような機会が無かったので交流の仕方がわからない。
・ 人間として理解しあえるなら国籍問わず理解しあえばいいと。
・ 無理に進めるものではない。誤解や摩擦も結構生じるから。

・ 意識してまで交流しよう！では意味がないように感じる。
・ 一方の負担になる取り組みは相互理解に繋がらないため。
・ 理解のできない行動が多すぎる、郷に入っては郷に従え。
・ 考え方や常識とされていることが違い、合わないから。
・ 日本文化を自信をもって教育指導をする環境の育成。
・ 外国(中東)で仕事した経験から、慎重さが必要。
・ 「郷に入っては郷に従う」という外国人がいない。
・ そう簡単に異なる文化と交流できるものなのか。
・ わざわざ税金を使って交流を深める必要はない。
・ 話せないし、価値観が違ってこちらが損をする。
・ 進めるではなく、自然に進むものだと思う。
・ 言葉が通じない。今さら勉強したくない。
・ 住んで権利を主張されたくない。
・ 相手をよく知らないからこわい。
・ 日本人から歩み寄る必要はない。
・ よくない話を聞くから。
・ 必要性を感じない。

【そう思わない 主な理由 (39件)】

・ 特に必要性を感じないので。(2件)
・ オーバーツーリズムなど、日本人の暮らしに悪影響を及ぼしている。
・ 課題は、必要がある場合にそれを阻害する要因を取り除くことだと。
・ 外国人にばかり配慮しようとする行政のやり方に納得いかないから。
・ 他県の状況を見ると、とてもじゃないが共生は到底不可能だと思う。
・ 日本人側が譲歩ばかりして外国人側が寄り添う気がない事例を体験。
・ 必要に応じて受け入れるべきだけど、わざわざ自分から交流しない。
・ 近くに見られる外国人の態度が好ましくないので近づきたくない。
・ 地域社会に増えることにより、他県のように治安が悪くなるから。
・ もってけ市に外国人ばかりが来ていた。日本学生を支援して！
・ 外国人施策を多文化共生にまとめるのはそもそもおかしい。
・ 外国人との騒音トラブルによって、そう思わなくなった。
・ 日本独自の価値観やルールは外国人は遵守できない。
・ 近所の治安が悪くなった。電車等のマナーが最悪。
・ 白タクや違法行為など治安や経済に悪影響がある
・ 充分、多文化共生している状況だから。
・ 日本の文化が壊れる。
・ ルールを守らない。

・ 日本人だけで良い。
・ 興味がない。
・ やや迷惑。
・ 必要ない。

Q25: あなたは、地域社会に住む外国人が増えることについてどう思いますか。

【その他 主な意見 (33件)】

・ 少子化、多様性、活性化の観点から外国人を増やすのに賛成だが、トラブルを起こさないための方策も同時に進めるべき。
・ 不法移民ではない正規の手続きを踏み、日本で税金を払って日本の世話にならない外国人が増えるのなら問題はない。
・ 異文化へのお互いの無理解から起こる差別や、トラブルの犯人役を押し付け合うおそれから対話の必要を感じる。
・ 外国の方の優れたIT開発、利用技術を習得し、開発力の向上が見込める特にインドの方の活用がキーとなる。
・ 積極的に増やす必要はないと考えている。それこそ都市…ではなくて、日本人のアイデンティティを見失う。
・ 外国人が多い学校に通わせている日本人児童生徒が、授業への影響などを理由に引越している。本末転倒。
・ 多様性を重んじるのであれば”日本古来の慣習”を守ることも多様性。それが出来ない外国人はNG。
・ 日本独自のシステムが、外国人が住むのにそぐわない事が多いのでお互いにストレスがたまると思う。
・ 受入れは簡単でも、人材が過剰となった時に出ていってもらうのは難しいのでよく考えた方がよい。
・ 社会生活のルールや決まり事を教える機関を設けるべきです。ゴミ出しやゴミ捨てがバラバラだ。
・ ルールや法律を守る外国人は歓迎だが、治安の悪化や外国人を特別扱いして優遇するのは反対。
・ やり方次第であり、日本の文化に溶け込むようなかたちが望ましい。
・ 警察、自治体で対応が追い付かず、トラブルがあっても放置される。
・ 日本人特有の「暗黙の了解」のようなものがなくなる。
・ ナンチャッテ移民(非正規雇用者政策の是正など)。
・ 日本人が困窮している中、外国人が優遇されすぎ。
・ 外国の人が住みやすい街づくりが必要になる。
・ ゴミ出しなどのルールが守られない。
・ 住宅の騒音トラブルがおきる。
・ ゴミ捨てのルールの悪化。
・ 行政経費がかかる。
・ 医療逼迫。

Q26: 多文化共生社会を実現するために、日本人ができることはありますか。

【選択肢補足】

※8 難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のこと。
 (日本語の持つ美しさや豊かさを軽視するものではなく、外国人、高齢者や障害のある人など、多くの人に日本語を使ってわかりやすく伝えようとするもの)
 (例:「今朝」⇒「今日の朝」、「欠席する」⇒「休みます」)

【その他 主な意見 (33件)】

・ 郷に入っては郷に従え。(4件)
・ すぐに差別や偏見などを連想し、日本人を悪くみるのはいかがなものか。
・ 地域の日本人と外国人の交流の場を頻繁に設け開催について広報する。
・ まず、外国の方が日本のルールを守ってもらうことが先かと思う。
・ ルールについては、外国人だからではなく守れていない場合注意。
・ されたら困ることを事前に地域自治体内の外国人と日本人で話す。
・ ルールが守られないと治安は悪化する。責任取れないならやめる。
・ 各種の制度を真面目な外国人が割りを食わないよう設計すること。
・ もともと日本人に極端な差別意識はないように見受けられます。
・ 差別意識や偏見があるのであればそれを正す必要性はある。
・ 多文化共生社会がどのようなものを共有しないと難しい。
・ 多文化共生社会を実現している他国はあるのでしょうか？
・ 日本国民への十分な保障ができてからでないと難しい。
・ 外国人を増やす前にまずは自国民の生活不安解消を。
・ 日本人が合わせるのではなく外国人が合わせるべき。
・ 『やさしい日本語』より『曖昧さを排した日本語』。
・ 実現が必要なのかについてまず論じるべきでは？
・ 災害時に情報を伝えられるツールを作る。
・ 行政が海外の正しい情報を発信する。
・ 日本人としての自覚を持つ。
・ 英語を第二公用語にする。
・ 不法移民を厳しく罰する。
・ ない。

Q27: 多文化共生社会を実現するために、外国人ができることはありますか。

【その他 主な意見 (27件)】

・ 日本の法律、ルールを守る。(3件)
・ ルールとマナーの徹底。夜中にでかい声で話さない。狭い道を広がらない。
・ ゴミの出し方について、わかっていない方が多いように思います。

・ 義務付けや罰則がなくてもマスクの着用等を学び、かつ遵守する。
・ 日本の法律を守る。宗教や自国の法律を優先させない。
・ 日本の文化を学んでもらう。ルールを考えてほしい。
・ 迷惑をかけない。日本のためにお金をたくさん払う。
・ 実現が必要なのかについて、まず論じるべきでは？
・ 日本生活ルールを資格化し、取得者だけ許可する。
・ 日本をどんな国にするかのビジョンがあつての話。
・ 日本のルールを学ぶのではなく、実践すること。
・ 外国人は優遇されて当然という考えは誤り。
・ 日本の文化に合わせるように教育する。
・ すれば楽しいことをお互いに話す。
・ 郷に行つては郷に従つて欲しい。
・ 出身国と比較して考えない。
・ 交流イベントの企画開催。
・ 郷に入つては郷に従え。
・ 謙虚さを学ぶべき。
・ 正しい就労、納税。

Q28: 多文化共生社会を実現するために、行政が力を入れるべき取組みはありますか。

【その他 主な意見 (37件)】

・ 街の中での多言語表示を増やして外国の方も迷わない優しい街にしてあげる。QRコードでの多言語表示を検討。
・ すでに人口統計で地域の外国人比率がとられているが、Q28の項目のような点にもっと力点を置くべき。
・ 日本人に外国人が侮辱する言葉や動作を周知させる。日本人が被害に合っているのを理解していない。
・ 宗教や文化の違いから様々なトラブルがあります。欧米も移民政策に失敗してます。学んで下さい。
・ 日本人も外国人も差別せず、平等に扱い平等に税金を使用する。一方だけの特別な支援はしない。
・ そもそも千葉市は外国人を受け入れたいの？それによる国民・市民への影響は考えているの？
・ 外国人が集まる店や場所における治安の確保。違法駐車排除。ゴミ出しルールの徹底。
・ 行政の電話窓口で英語喋れる人を置く！コロナ禍で英語が通じず本当に大変だった。
・ 外国人の子供だけではなく親に対しても学校内で語学教育や情報提供をする。
・ 郷に入つては郷に従え。まずは外国人に最低限のルールを徹底してもらおう。
・ 『多文化共生社会』の具体像提示、それへのコンセンサス作りが先では。
・ 警察官の多言語化。自動翻訳機。ボディカメラの増強・増員。待遇改善。
・ むしろ外国人に対して、税金を重くしたりもっと取り締まるべき。

・ 特に、警察官・区役所の職員に外国語に堪能の人をおいて欲しい。
・ 千葉市は外国人との共生で現場の問題点を認識していますか？
・ 「ごみの出し方」について多言語での資料を作成して欲しい。
・ 自国の底辺で生まれ育った環境の人に何をやってもダメ。
・ 問題が起きたら行政が責任持って対応すること。
・ このことで税金をあまり使用してほしくない。
・ パスポート取得費用の助成。留学費用補助。
・ 強制送還を速やかに行う体制づくり。
・ 適正審査を厳密にしないと国が減ぶ。
・ ゴミ出しパンフレットの多国語化。
・ 外国人に対する犯罪対策の強化。
・ 甘やかさず、厳しくのぞむべき。
・ 税金の使い所はそこなのか疑問。
・ 行政は日本人の安全を守れ。
・ 英語を第二公用語にする。
・ ルールを守る教育指導。
・ 納税の義務を促す。
・ 治安を守る。